

### ■ホース、ノズル、フィルターについてのご注意

- ホース、ノズルにゴミがつまると、吸引力がなくなり、異常音が発生し本機内の温度が上昇して、故障の原因となりますので、すぐに取り除いて下さい。
- 粘度の高いものを吸い込ませたとき、フィルターに大量のゴミが付着したときは、吸引力がなくなり、本機内の温度が上昇して故障の原因となりますのでご注意ください。

### ■温度上昇保護装置のご説明とご注意

- 温度上昇保護装置は、万一、モーターに過負荷がかかり、温度が上昇すると電源が切れ、温度が下がると自動復起する安全装置です。
  - 温度上昇保護装置が作動したときは、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて下さい。
  - 温度上昇保護装置が作動して10分位しますと、モーター温度が下がり、通電しますので、本機を点検して異常がなければ、スイッチを入れて下さい。
- (注) 温度上昇保護装置が作動したまま放置しますと、自動復起して思わぬ事故につながる場合がありますのでご注意ください。

### ■吸引力の弱いときは次の事項を確認して下さい。

- ホースの差し込み、フィルターが正確にセットできていないときは、エアがもれて、吸引力が弱くなります。
- 上部回転部のケースと、下部ダストボックスの凹凸部が正確にセットされていないときは、エアがもれて吸引力が弱くなります。
- ノズル、ホースにゴミがつまっているとき、フロートが作動したときは極端に吸引力が弱くなります。(注)フロートについては別項をご参照下さい。
- 温度上昇保護装置が作動したときは、電源が切れて、モーターの回転が停止します。(注)温度上昇保護装置については別項をご参照下さい。

### ■吸引力の調整

- ホースの先端についている、吸い込み量調整窓の開閉により吸引力の強弱の調整ができます。
- 吸引力を強くしたいときは全閉に、弱くしたいときは全開にして下さい。

# WET/DRY・950W バキュームクリーナー VAC-950F 取扱説明書

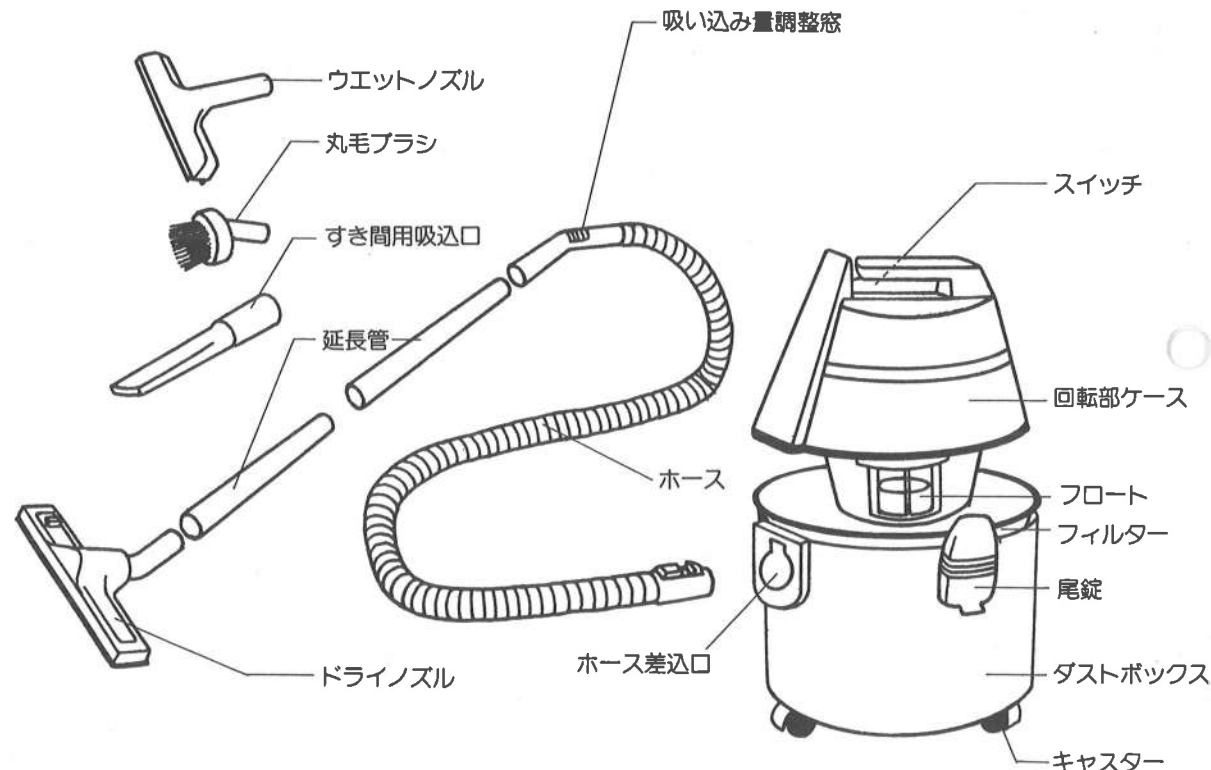


このたびはバキュームクリーナーをお買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用に際しては必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。  
お読みになったあとは必ず保存してください。

## ■電動工具ご使用についてのご注意

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。100V用のものを間違えて、200Vの電源に接続し、運転しますとモーターの回転が異常に高速となり、機体が破壊するおそれがあります。
- お使いになる前にコード線や電源プラグを点検して下さい。コード線やプラグを傷んだまま使用しますと、事故原因となります。
- コード線の上に重い物や刃物等を置かないで下さい。万一、コード線が損傷したときは、すぐ新品と交換して下さい。
- 感電防止のため、モーター部には水を入れないで下さい。使用后、モーター部の水洗いは絶対しないで下さい。
- ご使用後は必ず電源プラグをぬいて下さい。又、故障のときもすぐに電源プラグをぬいて下さい。
- 使用後は本機を掃除して屋内に保管して下さい。屋外に放置して風雨にさらしますと、故障の原因となります。

## ■部品の名称



## ■本機の構造について

- 本機はゴミ、ホコリ、砂から水まで吸い込む構造になっています。
- モーターは温度上昇保護装置がついています。モーターに過負荷がかかりますと、自動的に運転が停止します。
- フロートが付いていますので、ダストボックスが満杯になると、吸い込みが自動的に停止します。
- 特殊フィルターがついていますので、衛生的です。
- モーターは整流子モーターを使用していますので、回転音が若干高くなっています。又、カーボンブラシを使用していますので、内部の接触部で小さな火花が見えることがあります。(何れも故障ではありません。)
- 吸い込み量調整窓がついていますので、吸い込み物により吸い込み力の調整ができます。

## ■仕様明細

型番	VAC-950F
電圧	100V
周波数	50/60HZ
消費電力	950W
電流	10.2A
真空度	1450mm/H <sub>2</sub> O
吸込仕事率	150W
風量	1.73m <sup>3</sup> /min
タンク容量	DRY 16ℓ / WET 12ℓ
コードの長さ	5m
重量	7.5kg
寸法	380×380×470%

## ■ご使用についてのご注意

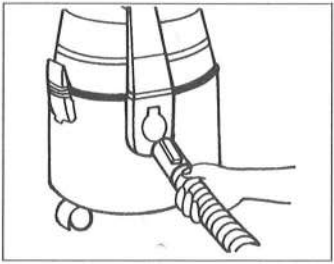
- 引火性の強いもの、刃のついたもの、針などは危険ですので吸い込まないで下さい。
- 溶剤、粘度の高いものを大量に吸い込ませると、付着して故障の原因となりますので吸い込まないで下さい。
- 大きな固形物はノズル、パイプの中につまることがあります。吸い込まないで下さい。
- 洗剤、油等を吸い込ませたときは、早目に捨てて下さい。
- 引火性のものを置いてある場所では使用しないで下さい。
- フィルターをセットしないで使用しますと、ゴミが外に飛び出しますので、必ずセットしてからご使用下さい。
- 本機は防水型ではありません。上部の回転部の水洗いはしないで下さい。又、屋外の雨の中でのご使用はさけて下さい。

- フィルター、ノズル、パイプは定期的に点検し、ゴミを取除いて下さい。
- 汚れたもの、粘度の高いものを吸い込ませたときは、すぐにフィルターを水洗いして乾燥させて下さい。
- タンクの中にゴミや汚水を入れたまま放置しますと、悪臭が発生することがあります。ご使用後はゴミや汚水を捨てて下さい。
- ご使用後はきれいに掃除をして、乾いた場所に保管して下さい。

## ■セット方法

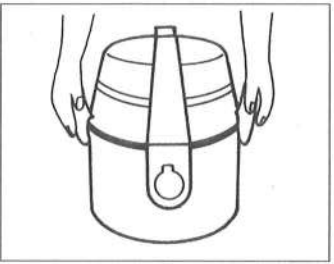
### ①ホースの差し込み方法

- ホースの先端の凸部を指で押して差し込んで下さい。
- 抜くときも、凸部を指で押して引いて下さい。



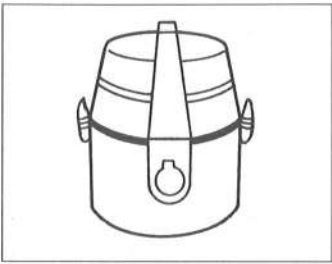
### ②尾錠のセット方法

- 尾錠を上へ引くとはずれます。
- 尾錠を下へおすと、かかります。



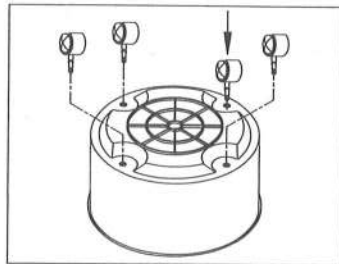
### ③回転部ケースとダストボックスのセット方法

- 前面の電気仕様と取扱注意のシールを貼ってある面を合せて下さい。
- 上下に凹凸部がありますので、正確に合せて下さい。



### ④キャスターのセット方法

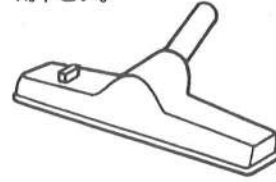
- ダストボックスの中にキャスターが4個入っています。
  - ダストボックスの底面を上にして穴にキャスターを差し込んで下さい。
  - 万一、かたい時はキャスターの車輪を上にしてシャフト上のプラスチック凹部にあてものをして軽くたたいて最後まで差し込んで下さい。
- (註)キャスターの差し込みを途中でとめると本機は傾きますので、ご注意下さい。



## ■ブラシのご使用について

### ドライノズル

乾いたゴミを吸うときにご使用下さい。



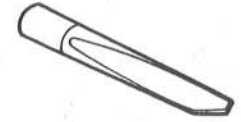
### ウエットノズル

水や液体を吸うときにご使用下さい。



### すき間ノズル

狭いところにご使用下さい。



### 丸毛ブラシ

敷居やサンなどにご使用下さい。



## ■フロートのご説明とご注意

- フロート(回転部底のカバーの中に入っている円筒形のものは、ご使用中にダストボックスの水が一定量以上になると、吸い込みを停止させる装置です。
- スイッチを切って、吸い込みを停止させると正常にもどります。(注)フロートはダストボックスの中の水に関係なく、使用中に横に倒れたり、振って本機を横にしますと作動します。
- フロートが作動しますと、異常音が発生し、吸い込み力がなくなります。
- フロートが作動したときは、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて回転を停止させて下さい。改めてスイッチを入れますと正常にご使用いただけます。(タンクの中の水が満杯のときは捨てて下さい)

(注)フロートが作動したまま連続使用したり、放置しますとモーターに負荷がかかり、本機内の温度が急上昇して、破損につながりますのでご注意下さい。

(注)ダストボックスの中に水を入れて横倒ししますと、本機のファン部に水が入ることがありますのでご注意下さい。万一、水が入ったときは、内部を点検してからご使用下さい。

